

館山

会議所だより

会議所は企業の要、地域の灯

2012

1

会員数1,003名

●昭和51年7月10日 第3種郵便物認可●平成24年1月10日発行(毎月1回10日発行) 第529号●発行所/館山商工会議所●編集発行責任者/専務理事 山本佳幸●〒294-0047 千葉県館山市八幡 821 ●TEL0470-22-8330 FAX0470-23-4011 ●印刷所/株式会社 集賢舎●定価 1部 20円(購読料は会費に含まれています)



辰年歳旦

新年あけましておめでとうございます

◇新年のごあいさつ

『中心市街地活性化について

調査、分析、企画、行動の年に』

館山商工会議所 会頭 高橋 弘之

『総力を結集し震災からの復興と日本経済再生を』

日本商工会議所 会頭 岡村 正

『賑わいあるまちづくりの』 推進に向けて

館山市長 金丸 謙一

『平成24年 知事年頭所感』

千葉県知事 森田 健作

経済底流を読み解く

心配な年金制度の行方～官僚だけに頼る改革はNG～

無担保、無保証人、低利子で融資

～マル経融資制度～

利子補給(1%) 制度が利用できます!

マル経融資制度は、小規模事業者の皆様の経営改善に必要な事業資金を館山商工会議所の推薦により「㈱日本政策金融公庫」から借りられる国の制度です。

担保、保証人	不 要
保証協会の保証	不 要
貸付限度額	1,500万円
返済期間	10年以内(*運転資金は7年以内)
利 率	年 1.85% (平成24年1月1日現在)
融 資 対 象	小規模事業者：従業員20人以下 (商業、サービス業は5人以下)

※ご利用の際には各種要件がございますのでお問い合わせください。☎ 22-8330

新年のごあいさつ

中心市街地活性化について 調査、分析、企画、行動の年に



館山商工会議所

会頭 高橋 弘之

新年あけましておめでとう
ございます。日頃、会議所活
動に対して御厚情賜わり、ま
ことにありがとうございます。

旧年は日本にとって多難な
年でありました。東日本大震
災、更には引き続いての放射
能被害は全国規模で国民生活
に大きな打撃を与えました。

海外ではリーマンショック
がようやくやわらいできたこ
ころ、新たに「ユーロの信用
不安」で世界の景気がゆらい
できました。会頭としては景
気に関するコメントは難しく、
代って公私の経済活動で身に
ついた生き抜く為の心がまえ
を披露したいと思います。

事業活動には時として、こ
れでもかと思えることが続く場
合があります。それでもすべ
てが悪いことと言う訳でもな
く、正確に言えば悪いことと
思う中に良い芽が隠れている
のです。このことをスピーチ
に入れる時「人間万事塞翁が

馬」とか「禍転じて福となす」
を引いてくる場合もあります
が、最近では国民的時代劇「水
戸黄門」のテーマソング「人
生楽ありや苦もあるさ。涙の
後には虹も出る」を持ち出し
ております。苦境に立った時、
この歌を口ずさんで頑張りま
しょう。

さて、本来の会議所活動に
触れます。昨年度の第一の重
点事業、「中心市街地活性化
の調査、分析を通じ街づくり
の行く末を検討したい」につ
いて、地震の余波も収まらな
い8月より、担当委員会であ
る街づくり商業委員会（小林
義和委員長）を開催した。市
内の9の商店会の会員より
のアンケートと消費者のアン
ケートを回収、分析に入っ
ているが、さらに、商業の将来
を担う青年経営者や直接改革
が望まれる地域の地権者の意
見をお聞きしたいと思ってお
ります。

12月17日には地域活性化
の一つとして「ブラブラまっ
り」と題するイベントを行な
いました。近年、大規模商工
業が多くなり、中小企業を圧
迫しているのが現実で、そこ
から商店街をどう再生して
いくか具体策を見出ししてい
きたいです。

次に「渚の駅、たてやま商
業施設棟整備・運営事業への
協力」の件につきましては結
果として応募者無く、その
後、市より「公設民営」に運
営方式を変えるとの発表があ
り、特に物販、飲食棟を設
ける前に、現在の市立博物館
分館内の空室について公募
に協力してほしいとの要望
を受けました。

広場、飲食、農水産物、物産
販売等の複合施設におけるコ
ンセプトはアミューズメント
なのか、教育、文化、学術な
のか、産業振興なのか、それ
らが等分なのか。また年代層
客層、海と陸からのお客様の
来場比率予測、その他の条件
によって、建物配置、面積比
各建物館や上下階の接続状況
なども変わってくるわけです」
と記述しております。

海に関する博物館や海辺の
広場という魚類観察施設が
キーテナントである点で、渚
の駅のコンセプトが教育、文
化、学術志向であることを痛
感しました。

館山市の都市のタイプは戦
後を通して①官庁や公共施
設、金融機関が多い②教育施
設が多く、武道が盛んである
③商業の中心地④病院、保養
施設の充実⑤博物館、文化
ホールがある⑥防衛施設があ
る⑦社寺仏閣が多い等々によ
りレジャーやアミューズメン
トの街というイメージは少な
い。その地の「気候」「風土」
「歴史」「人」により観光地の
イメージが決定されるのは当
然だが、どういうタイプの観
光地で、どういう施設をつく
り、イベントを盛り上げるか
は市民間での意見の集約が必
要と思う。観光にも限界があ
り、リゾート定住、館山勤務

や通勤定住の可能性をさぐる
ことも必要かと思えます。

その他の主な事業について
○大震災後の対応は東京電力
株館山営業センター所長へ
計画停電の適正化の要望、
企業再建支援について金融、
雇用他専門家窓口相談の開
催、商業活性化のために、
プレミアム商品券発行の助
成金を市に願います。

○震災後決行した花火大会
は、平日開催でも休日なみ
の人数でした。

○観光協会と共同で館山市地
域ブランド推進協議会を設
置して市菓子工業組合、会
議所青年部とタイアップし
ての「八犬伝まんじゅう」
の創出。

○市と連携、産業界の代表を
集めての懇談会の実施。

○陳情については快速電車の
館山までの延伸、特急電車
の復元（JR千葉支社）多
様な船舶の寄港が可能とな
る様「館山港多目的観光棧
橋」の機能強化、幹線道路
の整備（千葉県知事）船舶
寄港のお願い（海上自衛隊
河村克則横須賀総監）
本年も、「開かれた、会員
の皆様の役に立てる会議
所」をモットウに活発に活動
する所存です、結びに皆様
のご発展、御健勝を御祈念申し
あげます。

あけまして おめでとうございませう

副会頭

西郷隆好



新年あけましておめでとうございます。

昨年は未曾有の大震災により、東北地方を中心に多くの皆様被災されました。心よりお見舞い申し上げます。幸いなことに当地域におきましては、直接的な被害は報告されておりませんが、風評被害も含めて間接的には多くの皆様に何らかの影響が

あつたものと認識しております。平成24年におきましても、震災の影響は少なからず残ることが予想され、さらに世界的な金融不安や恒常化する円高など引き続き経営環境は楽観をゆるさない状況にあります。

私も商工会議所は、地域の雇用を創出し、まちの賑わいを担ってまいります会員の皆様の

お役に立つよう、行政や関係団体と協力しながら情報発信、経営相談等に取り組みで参ります。どうぞお気軽にご利用ください。

また、会員の皆様のご協力をいただきながら、本年も地域振興に取り組みでまいりますのでよろしくお願ひ申し上げます。

副会頭

宮澤治海



新年明けましておめでとうございます。

原発、被災により故郷を離れ、他所で新年をむかえざるをえない方々の心中、また以前とは違った風景の中で向えざるをえない方々のご苦労はいかばかりでありましょう。

東日本大震災により、被災されました方々の一日も早い復旧、復興を御祈念いたします。経済環境では、欧州の信用不安、円高、TPP、タイの洪水の後遺症等明るさの見えない状況です。

1時間の距離にありアクアラインの通行料金も800円であり、多くのポテンシャルがあります。情報の収集、発信、研究、開発にまい進し地域の活性化、企業の発展に共に英知を結集し努めねばと考えます。

副会頭

本間 亨



新年あけましておめでとうございます。

会員皆様には健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。さて、昨年は東日本大震災により、被災地のみならず、日本経済全般が大きな打撃を被りました。当地域におきましても、観光関連業は言うに及ばず、小

売業から製造業に至るまで商工業全般が何らかの影響を受けた厳しい一年となりました。新年を迎えましても消費者マインドの低下や政治・経済の先行き不安等が完全に払拭されたわけではありませんが、私ども事業者は立ち止まっているわけには参りません。

商工会議所といたしましても、会員の皆様の絶大なるご支援とご協力を賜り、一人でも多くの若者が地元で就業できるように、雇用の場を提供し地域の活性化、魅力あるまちづくりに取り組んで参りたいと存じます。

職員一同	川合	川名	川敏	角田	角克	角衛	角一	角陽	角真	角夫	角司	角之	角美	角一	角樹	角善	角光	角克	角和	角興	角武	角義	角亮	角徳	角幸	角俊	角久	角佳	角幸	角隆	角好	角明
------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

謹賀新年
館山商工会議所
名誉会頭

本間

会頭

高橋

副会頭

西郷

宮澤

本間

専務理事

山本

常議員

行橋

高橋

御子

本橋

小林

小橋

加藤

伊豆

三平

青木

望月

鈴木

監事

角田

川名

川合

新年のごあいさつ

総力を結集し震災からの復興と日本経済再生を



日本商工会議所

会頭 岡村 正

平成24年の新春にあたり、謹んでごあいさつを申しあげます。本年が東日本大震災からの本格的な復興と日本経済再生に向けて、力強く前進する一年であることを心から祈念いたします。

全力を挙げて

震災からの復興を

昨年、わが国は未曾有の大災害に見舞われました。震災から約10カ月を経て、被災地の環境は徐々に改善されつつありますが、復興は緒に就いたばかりであり、地域経済や雇用を支える中堅・中小企業の業績回復も途上の段階にあります。また福島県では、原発事故によりいまなお深刻な状態が続いています。

商工会議所では、震災直後から各地で支援活動を展開し、昨年10月には被災地の完全復興を目指して514商工会議所が総力を結集することをあらためて誓った「福島アピール」を決議しました。これからも全

国的なネットワークを活かし、支援活動に全力を傾注してまいります。

中小企業の活力強化を

成長戦略の柱に

国内外の経済環境は予測を許さない状況にあります。欧州では財政問題が金融市場、さらには实体经济に影響を及ぼす負の連鎖が懸念され、米国では緩やかな景気回復が続いているものの、財政問題もあり先行きには不透明感があります。また、世界経済を牽引してきた新興国にも減速感が見られます。国内経済も震災の復興需要により回復基調にあるものの、超円高局面の継続やエネルギーの供給制約、さらにはタイ洪水被害による影響などで企業は苦境に立たされており、産業空洞化の進展が強く懸念されています。

わが国が再度立ち上がり持続的な成長路線を歩むには、中小企業や地域経済が活力を取り戻すことが不可欠です。そのためには、成長戦略の柱に

中小企業の強化を位置付けることが必要であり、政府に対し強く働き掛けてまいりたいと存じます。

積極的な国際展開を

グローバル化が加速する中、日本経済成長のためには、アジアとともに成長することが不可欠です。中小企業も積極的な国際展開が重要であり、商工会議所はこれまで以上に国内外の政府関連機関などとの連携を密にしながらサポート態勢を強化してまいります。一方、円高などにより海外移転を余儀なくされ、空洞化が進む状況は何としても防がなければなりません。国際的な立地競争力を高め、国内企業のみならず海外企業からも魅力ある投資環境を整備されるよう取り組んでまいります。

昨年、政府はTPP（環太平洋経済連携協定）交渉への参加を決定しました。今後、TPPなどの経済連携協定締結により中小企業の国際展開を強力に後押しすることが期待されます

が、同時に高いレベルの経済連携と両立できる強い農林漁業の実現と、地域経済対策の確実な実行が必要です。交渉では影響を極小化しつつ、守るべきものはしっかりと主張して国益の最大化を図らなければなりません。政府には強い交渉力を発揮できるように万全の態勢で臨むことを求めるとともに、商工会議所としても農工商連携などによる6次産業化や輸出促進、観光振興などを含めた地域活性化に一層取り組んでまいります。

日本再生に向けて

勇気と希望を

東日本大震災は国民生活や日本経済に深い傷跡を残しながらも、日本人の行動力、絆の深さをあらためて示すことになりました。これからも国民が絆と連帯の精神で一丸となつて、本格的な復興と日本経済再生を果たしていかなければなりません。商工会議所は昨年、2020年オリンピック・パラリンピック招致実現に向けて全面的に支援することを表明しましたが、これが国民の心を奮い立たせ夢を持てるような「共通の目標」となることを期待しており、積極的に活動を展開してまいります。

130年を超える商工会議所の長い歴史を振り返れば、創設者・渋沢栄一翁をはじめとする

先達は叡智や力を結集し、イノベーションによって幾多の困難を乗り越えてきました。わが国は戦後最大の危機を迎えていると言っても過言ではありませんが、現代を生きる私たちもこの国難に打ち勝つ底力を有していると確信しています。

辰年は「動いて伸びる年」とされます。日本商工会議所は、直面する厳しい状況を打開し、持続可能な経済成長を実現するため、各地の商工会議所との連携をこれまで以上に緊密にし、会員企業の皆さまとともに前進していく決意であります。皆さまの一層のご支援とご協力をお願い申しあげます。

天保年間創業・通産大臣賞受賞・全国伝統的工芸品
千葉県指定伝統的工芸品（小糸の煙火）

(有) 福山花火工場

代表取締役 福山 一郎

千葉県君津市外箕輪 4丁目10番20号

☎0439 (55) 7033

新年のごあいさつ

『賑わいのあるまちづくり』の推進に向けて



館山市長

金丸謙一

新年明けましておめでとう
ございます。高橋会頭をはじめ館山商工会議所並びに会員の皆様には、健やかな新春をお迎えのことと推察いたします。

また、日頃より、本地域の商工業の振興・発展にご尽力いただきますとともに、市政運営に対して格別なるご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、我が国経済は、昨年三月に未曾有の被害をもたらした『東日本大震災』の発生に続き、歴史的な円高と現下の欧州財政危機により、依然として景気の下振れリスクが強まる状況下にあります。

そうした中、国では、被災地の復興や原発事故の収束、経済の建て直しを大きく加速するため、第三次補正予算案が可決されました。

館山市におきましても、震災による間接的な被害を受けた中小企業の資金需要に応じるため、市の融資制度におけ

る融資枠の拡大、利子補給率の時的な引き上げをはじめ、緊急経済対策事業として、館山市商業協同組合と館山市商店会連合会の協同事業に対する補助を行い、プレミアム商品券が発行されるなど、地域経済の活性化を図るための補正予算を組んで対応しております。

また、昨年度から館山商工会議所への委託事業として、『街なか情報発信事業』を実施し、商店街、特に小規模事業者のプロモートにも力を注いでおります。

さらに、今年度は本事業を活用し、専門コンサルタントを招聘し、『中心市街地活性化に関する研究事業会議』を開催するなど、商工会議所を主体に、中心市街地の活性化についても、ご検討いただいております。

観光面でも、館山市観光協会が「たてやま全開プレミアムキャンペーン」を緊急経済対策事業として実施し、『東

日本大震災』後から減少した館山への入込み客数の回復を図っております。

今後とも、『サイクルツーリズム』など、恵まれた地域資源を活用しながら、『通年型観光』を目指し、春夏秋冬に応じた盛りだくさんのメニューを取り揃えて、交流人口の増加を図ってまいります。

また、平成二十二年四月に供用開始となった『多目的観光棧橋』には、『にっぽん丸』をはじめとする大型客船のほか、早春恒例となった『高速ジェット船』の季節運航や世界自然遺産に登録された小笠原諸島への貨客船「おがさわら丸」の臨時寄港など、着実にその役割を果たしております。

さらに、その基盤では、より多くのお客様を迎え入れるための施設となる『館山港交流拠点』渚の駅「たてやま」が本年三月二十五日のオープンに向け、最終段階を迎えて

おります。

続いて明るい話題といたしまして、一月二十九日に開催される『館山若潮マラソン大会』の参加申込者数が初めて一万人を超え、また、四月七日・八日には、館山市で初の国際大会となるロンドン五輪のトライアスロン競技の代表選手選考会を兼ねた『トライアスロンアジア選手権 二〇一二／館山』も開催されます。

この大会には、アジア二十五カ国から、選手・スタッフ・報道関係者など千人を超える方々が来訪され、その熱き戦いは、必ずや『夢と感動』を与えらるとともに、市の経済活性化にも、大きな効果が上がることが期待されます。

まさに、震災による風評被害を払拭し、『海を含めた安全』を館山からアジア、さらには全世界に発信できる絶好の機会となります。

こうした取組みの相乗効果により、交流人口の増加や滞在時間の延長が図られ、ひいては南房総地域の中核都市『館山』の賑わいづくりにつながるものと確信しております。

このような状況のもと、館山市における経済団体の要である館山商工会議所並びに会員の皆様の果たす役割は大変重要であり、市民の期待も大

きいものと考えております。商工業に携われる皆様には、館山市を取り巻くこれら一連の変化を、ビジネスチャンスとして捉えていただくとともに、NPOなどの市民活動団体や学校・第一次産業関係者などの各種団体と連携を図りながら、経済活性化に向けた取組みに積極的に参画されることを期待しております。

特に、地元商店主の皆様におかれましては、こうした取り組みを通じて地域コミュニティの中心として存在を発揮することが、各個店の魅力創出にもつながります。

そのため、高橋会頭をはじめ会員の皆様には、今後とも、目まぐるしい時代の変化に対応する次世代の「人財」育成と指導をお願いいたしますとともに、館山市における『商工業の振興』に、なお一層ご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、館山商工会議所の益々のご発展と、会員の皆様のご健康とご多幸を心からご祈念申し上げます。新年の挨拶といたします。

新年のごあいさつ

平成 24 年 知事年頭所感



千葉県知事

森 田 健 作

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

昨年 3 月 11 日に発生した東日本大震災により、本県では津波や液状化などにより多くの方々が被災されました。

県では、震災発生後直ちに被災者の救援対策に取り組み、その後も、液状化被害に対する県独自の支援制度を新設するなど、被災者の生活再建支援をはじめとした復旧・復興対策に全力で取り組んでまいりました。

また、長引く原子力発電所事故による影響に対しても、放射性物質に対する総合的な監視体制を構築し、その検査結果を速やかに公表するなど、県民の生活環境、健康及び県産農林水産物の安全・安心の確保に取り組んでまいりました。

今後は、「千葉県震災復旧及び復興に係る指針」に基づき、市町村や地域の復興に向けた取組みを支援するなど、一日も早い復旧・復興に向けて全庁を挙げて取り組んでまいります。また、放射性物質対策

についても、県民の皆さまの安全・安心を守るため、監視体制の継続や正確な情報提供、除染等の措置の推進など迅速に対応してまいります。

さらに、このたびの震災を機に、災害に強い県づくりが一層重要となつていきます。県では、関係機関と連携しながら防災危機管理体制を強化するとともに、地域防災力の向上に向けた取組みを進めます。また、県立・私立学校の校舎等の耐震化を進め、安全な学習の場として、そして災害時には地域の防災拠点としての機能の確保を図つてまいります。

さて、本年は、総合計画「輝け！ちば元気プラン」の実施計画の総仕上げの年です。全庁を挙げて、総合計画の基本理念である「くらし満足度日本一」を目指してまいります。

まず、県内経済の活性化については、東京湾アクアラインの一層の活用促進を図り、また、アクアラインについては、料金引下げ社会実験の 3 年間

延長により企業の立地が進み、平成 24 年度には首都圏中央連絡自動車道の木更津と東金を結ぶ区間が開通を迎えます。そこで、企業誘致の促進や観光の振興、関連道路網の整備推進など、アクアラインの経済効果を県内に広く及ぼすための取組みを進めてまいります。

このアクアラインを使つて、本年 10 月 21 日に「ちばアクアラインマラソン」が開催されます。震災から復興していく千葉県を象徴するイベントとして、また、千葉県の魅力を存分にアピールし、夢と感動を与える大会となるよう、成功に向けて取り組んでまいります。

成田空港もまた、県内経済活性化に大きな役割を果たします。年間発着枠 30 万回化の合意を背景に、成田空港ではローコストキャリアの就航、国内線の新規就航や増便など、新たな動きが活発化しています。こうした動きを県勢の発展につなげるため、昨年末には、経済界など広く各界からの参加を得て、「ブリード・アップ「ナリタ」活用戦略会議」を設置いたしました。

国際空港としてはもとより、国内線空港としても全国とつながる成田空港の高いポテンシャルを生かし、千葉県の飛躍拠点として県内経済活性化に取り組んでまいります。

観光業については、国内、海

外の観光客数が落ち込み、厳しい状況にあります。そこで、昨年、日本への旅行者が多い台湾でトップセールスを行い、千葉の魅力をアピールいたしました。今後も風評被害を払拭し、観光を楽しんでいただけるよう、国内、海外に向けた戦略的なプロモーションを展開してまいります。

商工業等においては、本県の経済、雇用を支えている中小企業を取り巻く環境も、震災被害に加え、円高、デフレなどにより、大変厳しい状況にあります。若年層をはじめとした雇用情勢の悪化も懸念されています。そこで、中小企業が経済活動を円滑に進められるよう支援を行うとともに、被災失業者や若年者等に対する就業支援を行うなど効果的な対策を実施してまいります。

そして、昨年多くの皆さまに御参加いただき、ともに千葉を盛り上げてきた「がんばろう！千葉キャンペーン」ですが、今後もさらに内容を充実させて展開いたします。引き続きよろしくお願いたします。

本年も、商工会議所及び会員事業所の皆さまとともに、「元気な千葉県づくり」を進め、千葉から日本を元気にしていけるよう、全力で県政運営に取り組む所存です。御支援、御協力をお願いいたします。

法律・税務・商工相談

- 法 律 千葉県産業振興センター
- 税 務 葛西 博 先生
- 仲村 榮 先生
- 川名 敏昭 先生



ご相談のときは事前にご連絡下さい。

会議所窓口相談

商工相談
金融相談

毎週水曜日

(電話相談随時
お気軽にご連絡下さい)

日本政策金融公庫
特別金融相談日

毎月第3金曜日

(事前にご連絡下さい)



経済底流を読み解く◆◆◆ 心配な年金制度の行方 ～官僚だけに頼る改革はNG～

今年10月、厚生年金の支給開始年齢を引き上げる案を、社会保障審議会年金部会に提示した。その案の基本的な考え方は、われわれが年金を受けられる年齢を引き上げることによって、財政状況の悪化に歯止めをかけようというものだ。

わが国の経済環境を考えると、景気の低迷や人口減少、さらには少子高齢化など、悪条件が重なっている。そのため、早く対応の改善策を見つけて出さないと、年金制度の維

持自体が難しくなることは確かだ。

その一方、年金を受け取る側にとつて、支給開始年齢の引き上げは最後の人生設計を大きく崩してしまふものだ。

政府は、国民の不安を最小限に抑えながら、制度を維持できる方法を探っていかなければならない。それは、口で言うほど容易なことではない。

平成16年、厚労省はそれまでの年金法を改正した。主な理由は、年金財政を改善させるためだ。つまり、今から7年前、今回起きようとしている事態と同じような出来事があったのである。当時、厚労省は「これで100年間安心できる制度が出来上がった」と主張した。それに対して、多くの専門家は懐疑的だった。なぜかという点、前提となる経済状況の設定が、あまりにも現実離れしていたからだ。

- 3. 2%というものだった。
- 2. 1%、資金運用利回り
- 率 1.0%、賃金上昇率

つまり、厚労省は都合のいい数字を並べて、それを前提にすれば制度の維持が可能だ、と主張したにすぎない。

適当前提条件を持つてきて、取りあえず、つじつまを合わせるために制度や法律を変える。それにより、目先の破綻を回避することはできたかもしれない。しかし、当時の改正によって本当に100年間安心できる制度になったかという点、そうではなかった。

もともと非現実的な条件によって計算が行われているため、いずれ無理が出ることは、最初から分かっていたはずだ。

改正を行った側からすると、仮に制度の維持が難しくなったとしても、「それは前提となる条件が大きく変化したのだから仕方がない」という理由付けが可能になる。そうした発想の官僚に任せてばかりでは、本格的な改革は難しいだろう。

もう一つ考えなければならぬのは、年金を受け取る人たちの事情、特に労働市場の条件や定年制などを改革することだ。ある日突然、「支給開始は65歳、あるいは68歳だ」と言われたら、多くの人が老後の生活に大きな不安を持つことになる。政府はそう



した事態を避けるために、年金制度の改革に合わせて、労働市場の改善を行うことが必要だ。

そのためには、希望者に対しては裁量労働制などの仕組みを活用して、年金支給開始までの間は誰でも働けるようなシステムの構築を検討すべきだ。さらに、若年層の就業にも配慮することが求められる。労働市場全体のことを考えないと、個人消費を冷え込ませることもなかりかねないからだ。

政府が対応を誤ると、制度自体の崩壊を招く一方、国民の不安を増大させることが懸念される。われわれは、この議論の行方を十分に注視する必要があるだろう。

食事・売店・お土産 館山城・城山公園

里見茶屋

館山市館山236 TEL24-7211
営業時間 9:00~17:00
<http://satomichaya.awa.jp/>



ふるさとの味覚を自由に
詰め合わせて

南房総GIFT

館山商工会館 物産展示場

勉強会を開催します!

「健康と女性の美」について ～女性の皆様ご参加下さい～

女性会では研修委員会を中心に毎年1回勉強会を行っています。

今年は「ファミリー産院院長 杉本雅樹氏」をお迎えして講演をお願いしました。

下記のとおり講演会を開催いたしますので出席される方は電話(22-8330)にて1月31日(火)までにお申し込み下さい。(会員・非会員は問いません。)

テーマ 「健康と女性の美」(仮)
講師 ファミール産院院長 杉本雅樹氏
日時 平成24年2月16日(木)
15:00～16:30
場所 商工会館

宝石・メガネ一筋、
地域の皆様と共に。



宝石・メガネ **コバヤシ**

館山本店 22-8881 館山銀座店 23-5511 ロックシティ店 24-2010



スイーツポテト
総ふさそだち



房洋堂

全国銘菓加盟店

千葉・市原・木更津・君津・富津・館山・鴨川

TEL0470(23)5111

<http://www.boyodo.co.jp/>

物流コストを見直しませんか!?

房総の物流プランナー&パートナー

- ・路線、地域内宅配
- ・引越、貸切、積合わせ
- ・コース配送、他

AWA Express
安房運輸株式会社

電話:本社 0470-22-0165
館山 0470-27-6151

本・教科書・文具・ファンシー



MIYAZAWA

TEL 0470-23-7771

●営業時間 9:00AM～8:00PM
(年中無休)



アクサの
一生保障の医療保険 プライム2

無解約払いもどし金型終身医療保険(09)

病気・ケガによる入院を一生保障する保険です。

ご検討の際には、「重要事項説明書(契約概要)」「重要事項説明書(注意喚起情報・その他重要なお知らせ)」「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

アクサ生命は、商工会議所と協力し、会員事業所の各種ニーズ(弔慰金・見舞金制度、退職金制度、リスク対策や事業承継など)を共済制度/福祉制度でサポートしています。また、経営者・従業員のみなさまの個人の自助努力による医療保障、生活保障、財産形成などのニーズにお応えする各種プランもご用意しています。貴事業所でも、ぜひ商工会議所の共済制度/福祉制度の活用をご検討ください。

アクサ生命保険株式会社 **AWA**

redefining / standards

千葉支社 木更津営業所
〒292-0838 木更津市潮浜1-17-59
TEL0438-37-9953

www.axa.co.jp/life/

充実した設備と細かいサービス～大型印刷機ラインナップ



小森製4色機 (LITHRONE 40)



ハイデルベルグ4色機 (MOV)



ハイデルベルグ2色両面機 (102ZP)

お気軽にお問合せください
○チラシ・パンフレット印刷

○オンデマンド印刷
データ入稿～印刷～製本

○記念誌・自分史・郷土史
写真集・自費出版 etc...

株式会社 集賛舎

SHUSANSHA

館山本社・館山工場
館山市山本226 〒294-0014
電話0470-22-2277 FAX0470-23-2278

千葉支社(経営本部)
千葉市中央区生実町2498-8 〒260-0813
電話043-300-8661 FAX043-300-8665

東京オフィス
東京都港区元麻布3-10-8 〒106-0046
電話03-5414-6567 FAX03-5414-6568